

三次

9月
September



特集 タウンミーティング

土曜日・日曜日の窓口サービスを始めます
サウンドファクトリー'07in 三次 開催

広報みよし
No.042 2007.9.10



今月の
表紙



世界陸上 ラトビア共和国選手団
スポーツ交流会

スポーツ交流会に参加した子どもたちは、選手と一緒にウォーミングアップを行い、練習のポイントなどを指導してもらいました。

選手による投てきの実演では、その迫力に歓声が上がりました。

(8ページに関連記事)

7月5日から26日までの間、市内12会場で平成19年度タウンミーティングを開催しました。「ひとり」を大切にするために」をテーマに、市民の皆さんとみよしの未来について語り合いました。

特に今年には中学・高校生の参加もあり、通学に関する要望などもいただきました。

皆さんから出された意見、要望の一部を抜粋し、回答もあわせてご紹介します。

CONTENTS

特集 タウンミーティング	2
みよし生き活き情報	8
市長室の窓	10
みらいの三次づくり	11
INFORMATION	12
すくすく育児	14
すこやか保健室です	16
ハツラツ応援隊	17
くらし役立ち情報	18
公売情報・みよし美容飲料	20
クリーンセンターから	21
みよしおでかけガイド	22
みんな集まれ!	24
図書館・訓練講座等	25
ミヨシ Do スポーツ	26
ケーブルテレビ・主な行事ほか	27
探訪 みよしの匠 vol.18	
技の匠 鶏匠 上岡良登さん	28



タウンミーティング

—夢と元気が満ちあふれる、みよしの未来を語り合う—

子育てに関する質問

問 保育所に通っていない子どもの保護者や一般市民に開放保育など子育て支援のPRをしているのか。

答 子育て支援の内容や行事をまとめたチラシを毎月作成しており、各支所や乳児健診などで配布しています。今後も広報みよしやホームページ、ケーブルテレビなどを有効に活用しながらPRに努めていきます。

福祉に関する質問

問 低床バスの導入など交通バリアフリーに対する対策について伺いたい。

答 段差のある道路の改良などハード面の整備の必要性は十分認識しており、計画的に行っていきます。学校や公共施設のバリアフリー対策もできる限り早急に対応していきたいと思います。低床バスについては、都市部と違い山間地域の多い三次市の状況には必ずしもあつていない面もありますので、まず道路など全体的なハード面の整備という側面から対応していきます。

問 高齢者が住みなれた家で過ごせるような在宅介護支援をもっと充実させてはどうか。

答 市立三次中央病院では、退院後のリハビリテーションや、保健師、ヘルパーがどう関わるかを退院される前に話し合い、在宅介護への移行が円滑に行われるようになってきました。また、市の直営の地域包括支援センターを設置し、ケアプラン作成や、相談・支援体制を万全に整えています。

問 高齢者のための福祉施設がない地域もあるが行政としての考え方を伺いたい。

答 三次市は高齢者の在宅福祉サービスの充実を目指しています。合併後、旧市町村単位において福祉施設のなかった布野町には18床のグループホームを建設し、三良坂町にも今年度建設する予定です。三次地区においては、民間参入によるグループホーム、デイサービスセンター、デイケアセンターで対応している状況です。引き続き、在宅福祉サービスの充実による在宅ケアの充実を目指した取り組みを展開していきます。

教育に関する質問

問 学力テストの目的、結果の公表の必要性について伺いたい。

答 小・中学校で現在行っている学力テストは、到達度を知るためのものであり、この結果は指導方法の工夫と改善に役立てています。学校を比較したり、その評価に使ったりすることが目的ではありません。今年度については、小・中学校の全ての学年、全ての教科で全国平均を上回っており、学校のみならず地域、家庭においてしっかりと子どもに関わっていただいた結果と受け止めています。今後も、個人情報には最大限の注意を払って地域、市民の皆さんに公表を行っていききたいと思います。



医療に関すること

問 三次中央病院における使用薬品数、およびジェネリック薬品の使用状況を教えてほしい。

答 三次中央病院における総薬品数は、1,274品目あり、内訳は注射が494品目、内服・外用が780品目です。そのうちジェネリックを使用しているのは、注射が15品目、内服・外用は38品目です。三次中央病院の院外処方98%はジェネリックの使用が可能です。実際にはそのうち7%しか希望されておらず、新薬より安価ではありませんが普及率はまだ低い状況です。今後も、医師の判断と薬剤師への相談により、ご自分の症状にあった処方箋に基づく薬品の選択をしていただければ、情報提供、啓発について引き続き努力していきます。

住民自治に関すること

問 住民自治組織のリーダー育成のため、人件費など自治区連合会への助成を行ってほしい。

答 まちづくりにおいて、ソフト面の充実についてはそれぞれの自治組織がリーダーを養成し

ながら、独自でまちづくりができるコミュニティ組織をつくらせていただくのが最終目標です。行政もできる限り一緒になって研修し、支援していきたいと思います。

観光に関すること

問 観光キャンペーン事業について伺いたい。

答 大型観光キャンペーンの狙いは、観光客を三次に定着化させることにあります。実際、観光客は増加しており、経費を投じてキャンペーンをしたことが経済効果としてあらわれてきています。三次の場合、日帰りされる方が多いので、今年度は特に石見銀山も絡め、三次に泊まっていただけプランを提供していきたいと考えています。観光ルートの開発、新しい観光マップの作成、ホームページの充実をはかり、来年度に向けてさらなる取り組みを行っていきます。

農林畜産業などに関すること

問 三次産米販売拡大事業について農協との連携、協力関係はどうなっているのか。

答 品質の高い米を消費者に提供するため、低温倉庫の使用など農協との協力関係のもとで販売拡大を行っています。今後も、農協の持つ販売力、競争力を活かして大々的に事業展開に取り組んでいきます。

問 米のほかに野菜や果物などブランド化を検討されているものがあれば伺いたい。

答 米のブランド化に併せて、アスパラ、ねぎ、ピオーネを特産品として申請していますが、今年度は、主要作物である米を中心に考えています。現在はトレーサビリティ（生産履歴追跡可能性）が重視されていますので、減農薬エコファーマーを指し、安全でおいしいものをとどんどんブランド化していきたいと考えています。



ミニコンサートを
行いました♪

タウンミーティングに、より親しみをもってもらうため、今年度は7会場で行いました。参加してくださった皆さん、ありがとうございました。



◀君田小学校4～6年生
(君田生涯学習センター)

▼コーラスたんぽぽ
(八次コミュニティセンター)



▼フラウエンコール布野
(布野生涯学習センター)



問 農地や農村を守る具体的な施策について伺いたい。

答 現在行っている中山間地域等直接支払交付金制度に加え、今年度からは担い手を中心とした地域に限定して、地域が共同して行う、営農や環境保全活動に対する支援として、農地・水・環境保全向上対策を実施します。これらの施策を活用できない農業者や地域については三次市独自で、農村環境保全事業を行いますのでぜひご利用ください。

商工業などに関すること

問 転入増進プランのイターン・Uターン事業などがあるが、就労の場がないのが現状である。転出低減プランの就職支援キャラバン隊事業や帰三促進事業の内容について伺いたい。

答 これまでも、同じ趣旨の事業を行なってきましたが、多くの帰三者が、希望する職場に就職することが難しい現状です。現在、市内の各企業との連携により、最新情報の提供を可能にする事業や、空き店舗を利用して起業される方への助成事業を行っているところです。

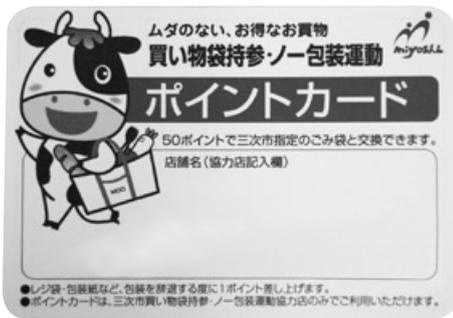
問 大型店進出と、地元商店街とのバランスの問題について、また大型店進出を規制する法制化、条例化について伺いたい。

答 大型店については、大店法の規制緩和により、環境、騒音の問題、交通対策、交差点対策等の一定条件が整っていれば、大型店舗の進出は可能になっています。大型店の進出は、商店街、小売店が痛手を受け、維持が難しくなる一方で、住民の皆さんにとっては利便性が向上するということも事実であり、このバランスをどうとっていくかが課題であります。街なみや環境整備をしながらチャレンジショップや空き店舗対策など、できる限りの支援を行っていききたいと考えています。

資源循環に関すること

問 市が行っている買い物袋持参・ノー包装運動に対して市民の意識が非常に薄い。もっと啓発運動を進めてほしい。

答 環境問題、ごみの分別、及び収集に対する取り組みについて、市民の皆さんにはご協力をいただき感謝しております。商品の包装については、積極的に買物袋をお持ちいただくよう買物袋持参運動の定着を図っています。今後は自治組織などを通じて確実に取り組んでいきたいと思っております。



三次コールフリージア
(三次コミュニティセンター)

▼男性合唱団フロイデ
(三次市福祉保健センター)



▲作木中学校3年生
(作木山村開発センター)

◀甲奴中学校3年生
(甲奴老人福祉センター)

地域交通に関すること

問 甲奴町から高校へ通学するのに交通の便が悪く、親に送迎してもらっている。三次高校や三次青陵高校へ通うのに便利な列車、バスがあればよい。

答 JRの本数を増やしたり時間帯をかえたりすることは、JRとの協議が必要でありすぐに対応はできませんが、昨年度、地域交通体系ビジョンをまとめていますので、来年度から甲奴町と中心市街地を結ぶバスを運行できるように改善していきたいと思えます。

防災・安全に関すること

問 先般の新潟中越沖地震における被害者はすべて高齢者であった。高齢者、障害者の世帯に対する緊急避難対策について伺いたい。

答 災害時における高齢者および障害者の方への対応については、今年度実態調査を行い、災害時の誘導や安否確認などについて、できるだけ個別に対応できる体制づくりを進めていく予定です。

州都への道のりに関すること

問 今後とも州都を目指していくのか伺いたい。

答 今後、一人ひとりに優しい施策をしつかりと展開した結果として、州都三次が実現すると考えています。道州制に向けて三次が先駆的に権限移譲を受け、分権推進を行っている段階です。中国州になり州都を選ぶ際に三次が選ばれるよう、地理的な優位性を大いに活用し粘り強く進めていきたいと思えます。

都市の魅力づくりに関すること

問 斎場建設の具体的な計画について伺いたい。

答 老朽化した斎場が多く、合併前からの計画に基づいて斎場整備を計画しています。現在、粟屋町のゴルフ場跡地を適地として選定しました。現在、地域住民の皆さんに十分な説明をしたり、先進地の斎場などを視察していただきながらご理解をいただけるよう努めていきたいと思えます。

平成19年度タウンミーティング参加人数

開催日	会場	平成19年度	平成18年度
7月5日(木)	八次コミュニティセンター	73人	37人
7月6日(金)	君田生涯学習センター	77人	67人
7月10日(火)	布野生涯学習センター	64人	80人
7月11日(水)	作木山村開発センター	113人	104人
7月12日(木)	甲奴老人福祉センター	125人	84人
7月13日(金)	吉舎生涯学習センター	113人	131人
7月18日(水)	川地コミュニティセンター	70人	54人
7月20日(金)	三良坂コミュニティセンター	124人	72人
7月21日(土)	三次コミュニティセンター	64人	70人
7月24日(火)	三次市福祉保健センター	85人	77人
7月25日(水)	川西コミュニティセンター	70人	49人
7月26日(木)	みわ文化センター	53人	49人
合計		1,031人	874人

問

協働のまちづくりを大きなテーマに掲げているが、事業や計画などについて、途中経過を含めて説明が少ない。行政は住民に対して説明責任を果たしていないのではないか。

答 協働のまちづくり、特色あるまちづくりを進めていくことが、これからの大きなポイントです。合併後4年目の今年はこれまでの課題を整理しながらビジョンづくりを行い、来年度以降の事業化・予算化に向けたヒアリングを行ってまいりますので、新たな課題を含め、内容についてご意見をいただきましたと思います。

問

事業や計画について説明が少ないというご指摘に対しては、反省点もあります。各事業ごとに委員会を設け検討いただいたうえで事業を進めておりますのでご理解ください。各事業の計画などについては、広報、ホームページ、ケーブルテレビや出前講座を活用してPRし、積極的に市民の皆さんに伝える努力を今後もしていきます。事業実施にあたっては、財政面も含めて計画的に整備を進め、早い段階で皆さんにお知らせすることにより事業の内容や必要性をご理解いただくことで説明責任を果たしていきたいと思えます。

財政に関すること

問

昨年引き続き、今年も国民健康保険税が増額されようとしたが、他の面での節約により対応できないのか。

回答

受益者が特定される国民健康保険税の予算は、特別会計となつていきます。支出である医療費が、収入である保険税を上回ると、受益者の特定された特別会計に一般会計から予算を繰り入れなければならなくなります。また、医療費の高騰や感染症などの流行など、特別な事情が生じる場合に備えるために基金を積み立てなければなりません。このような事情から、収支のバランスをとるためには、国民健康保険税の増額をせざるを得ないと判断したことをご理解ください。

その他

問

今年度、マニフェスト作成のための100万円の予算が組まれているが、その意図は。

回答

マニフェストは、候補者が政策や公約の内容を市民の皆様にはわかりやすく伝えるための手段です。情報量の多寡によりマ

ニフェストの質に差が出ないよう、新人候補にも支援するしくみです。

問

「ひとり」を大切にする施策として「一律でない取り組み」をしていくということであるが、ハード面の整備など地域間の格差是正のための一律な取り組みも必要であると考えるがどうか。

回答

合併後3年間はそれぞれの地域で独自の制度や仕組みの違いがあったものをまとめ統一することで、徹底的な行財政改革を行ってきました。しかし一方で、地域の特性やこれまでの伝統文化を活かして個別に対応する必要性があることも事実です。合併後4年目の今年度は、19の自治組織が目指すそれぞれのまちづくりビジョンに対応した支援を行っていきます。また個人を対象としたサービスでは一人ひとりの実態を把握し個別の状況にあった支援を進めていきます。制度やきまりを統一し、財政基盤の強化に取り組んだからこそ、次の段階として「ひとり」を大切に施策に取り組んでいることをご理解ください。

平成19年度タウンミーティング 施策別 要望・意見一覧

要 望 ・ 意 見	件数
① 子ども～次世代を担う子どもたちが夢と希望を抱き、健やかに成長できるまちづくり～	17
子育てに関する事	3
教育に関する事	14
② 健康・福祉～共に認め合い、支えあう、温かみと安心感のあるまちづくり～	16
保健に関する事	4
福祉に関する事	3
医療に関する事	9
③ 文化・学習～歴史と伝統を継承するとともに、学ぶ喜びをもてるまちづくり～	7
住民自治・生涯学習に関する事	7
芸術・文化に関する事	0
平和・人権に関する事	0
スポーツに関する事	0
④ 産業・経済～多様な仕事を興し、地域産業に活力を与え、働く喜びをもてるまちづくり～	13
観光に関する事	1
農林畜産業等に関する事	10
商工業に関する事	2
⑤ 環境～自然との共生を図り、安全で快適に暮らせるまちづくり～	32
環境保全・循環資源に関する事	11
防災・安全に関する事	8
地域交通に関する事	13
⑥ 都市～地域活動が活発で、にぎわいと活力に満ちたまちづくり～	28
州都への道のりに関する事	1
高度情報化に関する事	4
都市の魅力づくりに関する事	20
市役所改革に関する事	3
⑦ その他	28
財政・税金に関する事	12
タウンミーティングに関する事	5
その他(土地開発公社に関する事、議会に関する事など)	11
合 計	141

この他にもたくさんのご意見や要望がありました。今年度は、全会場で託児と要約筆記を行い、より多くの方が参加しやすい環境づくりに取り組みました。

市政への提言や質問をいただきながら、「市民のみなさん一人ひとりを大切にできる三次」の実現を目指します。

なお、タウンミーティングで出されたご意見・要望は、三次市ホーム

ページや各支所でご覧いただけます。皆さんからいただいた貴重な意見などは市政運営に反映させていただきます。一緒に三次市の明るい未来を創造していきましょう。

● 問い合わせ先

市長公室秘書広報担当

☎ (0824) 621-6103

☎ (0824) 621-6223

✉ hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp

世界陸上 ラトビア共和国 選手団と交流



ラトビア共和国選手団激励の夕べで神楽を披露した作木町門田子ども神楽同好会と記念撮影



◀スポーツ交流会後の記念植樹・記念プレート除幕の様子(みよし運動公園)



▲十日市中学校での交流会で生徒から檄布を受け取るマーリス・ウルタンス選手



◀辻村寿三郎人形展を訪れたベテリス・ヴァイヴァルス駐日大使(左から2人目)

三次市で合宿した選手の結果

男子やり投

バディムス・バシレフスキス選手……4位

アイナールス・コバルス選手……予選B組8位

男子砲丸投

マーリス・ウルタンス選手……予選B組12位

8月17日から23日までの間、世界陸上大阪大会に参加するラトビア共和国の選手団6名が、三次市で事前合宿を行いました。

選手団の皆さんは、大会直前の大切な時期にも関わらず、スポーツ交流会や中学校訪問など子どもたちとのふれあい行事に快く参加してくれました。

20日には、ラトビア共和国のペーテリス・ヴァイヴァルス特命全権大使も三次市を訪れ、選手と懇談するとともに、激励の夕べなどにも参加されました。

選手団の皆さんは、三次の自然を堪能し、リラックスできたようです。また、三次市民の皆さんのあたたかいおもてなしを大変喜んでおられました。

今回の事前合宿受け入れを通じて、今後もラトビア共和国との交流を深めてまいります。

◆目指せ！自己ベスト！！

8月5日(日)、三次市十日市水泳プールにおいて第43回三次地区学童水泳記録会が開催されました。夏の青空のもと、三次市内小学校2年生～6年生の児童が、日頃の練習の成果を一生懸命に発揮しました。児童のがんばる姿に、会場から多くのあたたかい声援が送られました。



◆三次市結婚コーディネート事業今年も大盛況でした

7月27日(金)の「みよし市民納涼花火大会会場」に設けられたメッセージボードのコーナーでは、友達・親子・カップルなど約80組のペアが記念写真にメッセージ・イラストをボードに添えていました。

また、「打ち上げ花火」企画には市内外から9名の応募があり、大勢の観衆が見守る中、抽選で選ばれた2名が大切な人へ熱い思いを伝えられました。

「いいお嫁さんになるよ！そしてステキなママになるよ！」のメッセージとともに花火が打ち上がる、大きな拍手が起こっていました。来年も、たくさんの方との出会いを楽しみにしています。



メッセージボードに参加したカップル「思い出になるね！来年も来ようね！」

◆川あそびを楽しむ

8月7日(火)、8日(水)の2日間、江の川カヌー公園さくぎで「川あそび'07 in 江の川」を開催し、市内の小中学生30人が、自然の中でのあそびを楽しみました。

子どもたちは、まず自分たちの泊まるテントを張り、それからカヌーや魚獲りなどを楽しみました。

夜には、カヌーイストとして有名な野田知佑^{のだともすけ}さんの川談義に耳を傾けました。野田さんは、自らのカヌー旅行の体験談を交えながら、「エネルギーが切れるまでうんと遊びなさい」と遊ぶことの重要性を子どもたちに語りかけました。



◆入館者数30万人突破!

8月13日(月)、奥田元宋・小由女美術館の入館者数が30万人を突破しました。30万人目の入館者となったのは、三良坂町の宗利^{むねとし}純子^{まこと}さん。お孫さんの安藤大翔^{あんどうひろと}くん、駿^{しゅん}くんといっしょに入館されました。

奥田元宋・小由女美術館への入館は今回が3回目。宗利さんは、「びっくりしました。ありがとうございます。す」と、笑顔で答えられました。

◆新成人、誓い新たに 3次市成人式



友人・両親への感謝の思いなどを語りました。そのほか、中学校・高校時代の先生方や中日ドラゴンズ田中大輔選手、サンフレッチェ広島柏木陽介選手、辻村寿三郎さんからのビデオメッセージの上映など、思い出に残る素晴らしい成人式となりました。

夢に向かって頑張れ、新成人!



8月15日(水)、三次市文化会館において、「郷土・郷生・郷友」ふるさとに感謝をテーマに「平成19年度三次市成人式」が開催され、新成人503名が参加しました。31名の成人式実行委員が数カ月にわたる準備を進めてきた成人式。

式典では、成人代表者から「人間性を高めるため、最善を尽くして自分たちの道を進んでいきます」と誓いの言葉が述べられました。また、アトラクション「成年の主張」では、市内中学校区それぞれの代表が





the voice of mayor

市長室の窓!

よしおかひろこうじ
三次市長 吉岡広小路

地方分権は三次市が トッランナー!

市長になってこれまで悔しい思いも随分してきました。「人口6万人の市で何ができるのか?」「国でやる仕事だから地方自治体では無理でしょ。職員的能力もないし」「これは政令指定都市の仕事です」。

中央集権の名の下で予算も権限も国(中央)に握られ、いわゆる陳情という形でお願いをしてきたのが、これまでの自治体。霞ヶ関の机の上で全国一律の制度を創り、主従の関係を保ち続けてきた国。自治体は合併を経験し、財政問題と闘いながら、行財政改革に取り組んできました。補助金や交付税が減額され、職員削減や事業の見直しも徹底的に行ってきました。一方、

国は国家公務員の削減や行革を行うわけでなく、社会保険庁に代表されるさまざまな事務の繰り返し。省庁の建て替えは言うに及ばず、議員会館や宿舍の改築の真最中です。どこまでもバカにされ続けるわけにはいかないと一つ一つの意思表示が今回の参議院選挙の結果にも表れています。この政党がという選択ではな

く、もう黙ってはいられないという強烈なメッセージです。

手前味噌にはなりますが、三次市の職員の能力は全国一だと自負しています。まだまだ不十分なところはたくさんありますが、市民のサービスを第一に考え、知恵を出し頑張ろうとする姿は、市民の皆さんに鍛えて頂いたり支援をして頂いているお陰で、国の職員に負けてはいません。昨年から始めたパスポートの業務は、今年から広島県のすべての自治体に広がりました。この10月からは県道20路線の改良なども自前でできるようになりました。

先日、次の市長会の会長に私が推薦されました。100万人の政令市ではなく、6万人の三次市の首長がなることに意義のあることと思ひ、お引き受けしました。今まさに時代は大きく変わり、地方分権のトッランナーを三次市が担っていることは確かです。市民の皆さんの思いが少しでも伝わる政治改革に向けて、みんなで頑張っていきたいものです。

●市長室専用

☎(0824)6216100

☎(0824)6512111

✉hirokoji@city.miyoshihiroshima.jp

10月から土曜日・日曜日の窓口サービスを始めます

三次市では、住民サービス向上の一環として、10月6日(土)から土曜日・日曜日の窓口サービスを始めます。

金曜日夜間窓口(17時30分~19時)も引き続き行いますので、ぜひご利用ください。

○開庁時間

8時30分~12時 13時~17時30分

(月曜日から金曜日の祝日は除きます)

○開庁場所

市役所東館1階 さわやか市民室総合窓口

○取り扱う業務

①住民票の写しの交付(広域交付(市外)住民票は除く)

②戸籍謄抄本の交付

③戸籍に関する届出(婚姻、出生届など)の受付(仮受付)

④外国人登録原票記載事項証明書の交付

⑤印鑑登録証明書の交付

⑥印鑑登録および印鑑登録の廃止の届出

⑦埋火葬許可および斎場使用許可

⑧一般旅券(パスポート)の申請受付および交付

⑨住民異動届などの受付(転入、転出、転居などの住民異動届)

※外部機関への確認を要するものなど一部受付または交付ができないものがあります。また、内容によっては再度お越しいただく場合がありますので、事前に電話などでお問い合わせください。

●問い合わせ先

さわやか市民室総合窓口グループ

☎(0824)6216138

☎(0824)6312809

✉shimin@city.miyoshihiroshima.jp

みらいの 三次づくり



中学生が職場体験しました

三次市教育委員会では、キャリア教育の一環として、市内中学校の主に2年生を対象として、職場体験を行っています。

8月6日～10日の5日間、市長公室秘書広報担当でも中学生を受け入れました。

職場体験をしたのは、三次中学校2年の弓掛文さん。弓掛さんには、秘書業務やイベントの取材などを体験していただきました。

学校とは違った雰囲気、慣れないカメラ操作など、最初は緊張気味の弓掛さんでしたが、大



イベントの写真撮影



ケーブルテレビ番組内容の確認



データ入力作業

変さの中にも達成感を得られたようです。

今回の職場体験を通じて学んだことが、弓掛さんの将来にとって少しでも役に立てば幸いです。これからも頑張ってください。

※28ページの編集後記は弓掛さんが担当しています。



弓掛さんが撮影した写真
「川あそび'07in 江の川」魚獲りの様子

青少年育成だより



青少年育成 河内町民会議

野外活動に初挑戦

7月21日(土)・22日(日)に、1泊2日のキャンプを行いました。野外活動事業は初めての試みで、10名の子どもが参加しました。

当日は天候が悪かったです。1日目は、竹トンボ作り、飯ごうでご飯を炊き、夜はキャンプファイヤーで盛り上がりました。

2日目は、キンボールというゲームをしました。キンボールは直径1mのボールを落とさないうちにチームで競い合うゲームで、子どもから大人まで誰でもワイワイ楽しめるゲームです。

初めての野外活動は、子どもたちにとって夏休みのいい思い出になったようです。

来年度もこうした事業を企画して行きたいと考えています。



青少年育成 神杉町民会議

ナイトシアター

神杉地区の青少年の平和教育として、毎年、鑑賞料無料で神杉小学校グラウンドを会場にして映画上映を開催しています。

今年、8月3日(金)19時20分から、椋鳩十原作の『マヤの一生』を上映しました。

太平洋戦争下で、動物たちと家族の心暖まる交流を描くとともに、戦争という狂気が小さい命をも奪う悲しい事実を伝える映画です。

マヤという犬と、主人公の少年次郎との絆をおして愛と平和、そして命の大切さを語りかける物語に、大人も子どもも真剣に見入りました。

また、毎月17日の青少年の日には、小学校児童に登校時の挨拶を推進する運動を行っています。



**全国一斉
「子どもの人権110番」
強化週間**

広島法務局と広島県人権擁護委員連合会では、「いじめ」問題など、子どもたちが発する信号をいち早くキャッチし、その解決に導くための専用電話相談「子どもの人権110番」を常時開設しています。

9月17日～23日までは、全国一斉強化週間とし、同週間中は相談時間を延長して電話相談に応じます。

●**子どもの人権110番**
フリーダイヤル せろせろなのひやくとばん
0120-0007-1110

●**相談時間**

9月17日(月)～21日(金)

8時30分から19時まで

9月22日(土)・23日(日)

10時から17時まで

●**問い合わせ先**

広島法務局人権擁護部

☎(082)228-5792

FAX(082)228-8087

**働く未来を考える
平成19年10月1日 現在で
就業構造基本調査を実施します**

全国から抽出された約45万世帯の15歳以上の方を対象に、ふだん何か収入になる仕事をしているかどうか

かや就業に関する希望などについて調査します。

調査の対象となる世帯には、統計調査員が伺い調査票の記入をお願いしますので、よろしくご協力ください。

●**問い合わせ先**

総務企画部総務室総合行政グループ

☎(0824)62-6153

FAX(0824)62-6137

☒sounu@city.miyoshihiroshima.jp



**三次地区暴力監視追放協議会
結成30周年記念大会**

●**とき**

10月7日(日)

開場13時 開演13時30分

●**ところ**

三次市文化会館

●**記念講演**

題目 子どもの暴力をなくす

講師 まるまやかよ 丸山貴代さん ための親の役割

(東京家庭教育研究所所長)
●**アトラクション**

みわ・みよし児童合唱団

広島県警察音楽隊演奏とステージドリル

●**主催**

三次地区暴力監視追放協議会

●**共催**

三次警察署、三次市、三次地区建設業暴力追放対策協議会

入場は無料です。ご来場の方には、記念品を進呈します。

●**問い合わせ先**

三次地区暴力監視追放協議会

(三次警察署刑務課内)

☎(0824)64-0110

裁判員制度ひろしまキャラバン

●**とき** 10月6日(土)

13時30分～16時

●**ところ** みよしコミュニケーションセンター

(三次ふれあい会館) 2階中ホール

●**内容** ①映画上映

「裁判員 選ばれ、そして見えてきたもの」

(主演 村上弘明)

②裁判官などによる裁判員制度の説明

●**主催** 広島法曹三者裁判員制度

広報推進協議会

事前に予約が必要です。電話(平日9時～17時)によりお申し込みください。

●**申し込み・問い合わせ先**

広島地方裁判所三次支部庶務課

☎(0824)63-5141



雇用保険法が変わります

雇用保険被保険者のみなさまへ

1 雇用保険の受給資格要件が変わります

対象者 平成19年10月1日以降に離職された方

旧 一般被保険者 ↓6月(各月14日以上)

旧 短時間労働被保険者 ↓12月(各月11日以上)

新 原則12月(各月11日以上)の被保険者期間が必要

※ただし、倒産・解雇等による離職の場合は6月(各月11日以上)で可

2 育児休業給付の給付率が50%に上がります

対象者 平成19年3月31日以降に職場復帰された方

旧 平成22年3月31日までに育児休業を開始された方

旧 休業期間中30%+職場復帰後6カ月後に10%

新 休業期間中30%+職場復帰後6カ月後に20%

※育児休業給付の支給を受けた期間は基本手当等の算定基礎期間から除外されます

(平成19年10月1日以降に育児休業開始の方が対象)

3 教育訓練給付の要件・内容が変わります

対象者 平成19年10月1日以降に指定講座の受講を開始された方

旧 被保険者期間3年以上5年未満20%(上限10万円)
被保険者期間5年以上 40%(上限20万円)

新 被保険者期間3年以上 20%(上限10万円)
初回に限り被保険者期間1年以上で受給可能

●問い合わせ先

ハローワーク三次(三次公共職業安定所)

☎(0824)6218609

FAX(0824)6211859



SOUND FACTORY '07
in MIYOSHI

三次市観光キャンペーン事業
サウンドファクトリー'07 in 三次

2007.11.10 sat @広島県立みよし公園カルチャーセンター

12:30開場/13:30開演/17:00終演予定

出演>> K / いきものがかり / 呑トリオ / 六子 ■前売¥2,000 当日¥2,500 (全席自由・税込)

チケット販売

ローソンチケット(ℓコード:65934)、CGプラザ、サンブリーシ、フタバ図書三次店、廣文館フレスタ三次店、三次市役所各支所

車椅子席・託児・無料シャトルバスもあります。詳しくは、三次市ホームページ(行事予定)で!



●お問い合わせ

三次市観光キャンペーン実行委員会事務局 (三次市産業部観光商工室観光交流グループ)

TEL:0824-64-0066 FAX:0824-64-0172 e-mail:shoukou@city.miyoshi.hiroshima.jp



MIYOSHI

すくすく育児

子育て情報の問い合わせ先
子育て支援局すくすく育児支援室
☎(0824) 62 - 6148
☎(0824) 62 - 6300
✉ikuji@city.miyoshi.hiroshima.jp

保育所開放

身近な場所で集い、遊び、相談できるよう、保育所を地域へ開放します。気軽に遊びにおいでください。
詳しい内容などは、それぞれの保育所へお問い合わせください。

お父さんズナキー！ パパのための料理教室

旬の食材を使って、ちよつとすてきなごちそう作り♪に挑戦してみませんか？きつと、お父さんの「ステキ度」がぐーんとアップしますよ！

●とき

- 第1回10月7日(日)
- 第2回11月18日(日)
- 第3回12月2日(日)

●ところ

いずれも、10時～12時

三次市生涯学習センター

3階調理室

●対象

子育て中のお父さん

●内容

クッキングと試食

●定員

先着30名

●講師

すくすく育児支援室 栄養士

●参加費 無料

●申し込み方法

9月28日(金)までに、希望日を電話かファックスですくすく育児支援室へお申し込みください。

やさしい手作りの おもちやちまを作ろう！

子育て親子のあつたかスペースつどいの広場「あそび工房」でおもちや作りやおしゃべりをしながら楽しく交流しましょう！
ぜひ、お気軽にご参加ください。

●とき

10月3日(水)
10時～11時30分

●ところ

あそび工房
(CCプラザ3階)

●対象

未就園児とその保護者

●内容

・うたつてあそぼう！
・おしゃべりタイム

●スタッフ

保育士

●参加費 無料

●申し込み方法

10月1日(月)までに、電話かファックスですくすく育児支援室へお申し込みください。



ナチュラルビレッジ 発達障害ってなに？

「なんだか育てにくい子。病院に行くのは不安だけど、もしかして…」と感じるけどなんとなく毎日がんばっていませんか？そんな時、この特徴を知り、理解して毎日の生活を見つめ直すことで日々を楽しく過ごせたら…。

そこで、発達障害の基礎知識や関わり方のヒントなどをお伝えします。

●とき

10月20日(土)
13時30分～15時30分

●ところ

みよしまちづくりセンター

●参加料

1,000円(正会員無料 利用賛助会員300円)

●主催

NPO法人ナチュラルビレッジ

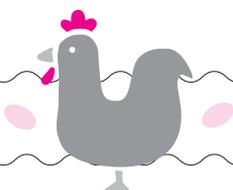
●後援

三次市・三次市教育委員会

●申し込み・問い合わせ先

NPO法人ナチュラルビレッジ
☎(0848) 64-7803
☎(0848) 76-1150

✉n-v@gate.plala.or.jp



平成19年度 秋期ポリオ予防接種日程

三次会場(みよしまちづくりセンター)

実施日	対象地域
10月1日(月)	君田町・布野町・作木町・河内地区・川西地区・和田地区
10月10日(水)	畠敷町
10月15日(月)	南畑敷町・四拾貫町・後山町・川地地区
10月17日(水)	日下町・三原町・三次町
10月31日(水)	粟屋町・田幸地区・酒河地区
11月7日(水)	十日市南・十日市中・十日市町・十日市西
11月14日(水)	十日市東・神杉

吉舎会場(吉舎保健センター)

10月2日(火)	吉舎町・三良坂町・甲奴町
11月6日(火)	

三和会場(みわ保健センター)

10月12日(金)	三和町
-----------	-----

※都合がつかない場合は、対象地域以外でも接種できます。

- 受付時間：13時10分～13時30分
(12時30分から開場しています)
- 対象年齢：三次市に住所のある生後3カ月～90カ月未満の方(標準的な年齢は生後3カ月～18カ月の間)
- 料 金：無料
- 持ってくるもの：母子健康手帳

安心して出産していただくために
出産育児一時金の事前申請手続きは
市立三次中央病院でできます。

○出産育児一時金受取代理制度とは

国民健康保険、社会保険、各共済保険から支給される出産育児一時金を、事前申請により、各保険から病院



に直接支払う制度です。(上限35万円)

○事前に申請していただくと

出産に必要な費用が35万円以下の場合、差額分が申請者の口座へ支給されます。逆に35万円以上の場合、その差額分を病院にお支払いいただくだけで済みます。

○当院で出産をご希望の方

出産予定日36週前に入院手続きの説明があります。このとき、事前申請の手続きについてご説明します。事前の手続きで、出産費用の支払いが便利になります。ぜひ、この制度をご利用ください。

●問い合わせ先

市立三次中央病院医事室

☎(0824) 65-0239 ☎(0824) 65-0159

行事のお知らせ

行事名	とき	ところ	対象	その他
BCG 予防接種	9月26日(水) (受付時間) 13時～13時30分	みよしまちづくりセンター	市内に住所がある 生後3カ月～ 6カ月未満の乳児	生後3カ月を過ぎたら6カ月までの早い時期にBCG接種を受けましょう。BCG接種後、他の予防接種を受けるときには、27日以上の間隔をあけてください。
パパママ スクール	9月18日(火) 13時30分～16時	三次市福祉保健センター 3階	妊婦さんと その家族	もうすぐお父さん・お母さんになる方を対象にパパ・ママスクール(マタニティークラス)を開催します。ご夫婦での参加もお待ちしていますので、子育てのノウハウと一緒に学び、体験しましょう!
子育て相談	9月25日(火) 9時30分～11時	三次市福祉保健センター 3階	乳幼児と その保護者	身体計測、離乳食、食事、育児のことなど気軽に相談ください。また友達づくりに来てみませんか?
離乳食講座	9月28日(金) 13時30分 ～15時30分	三次市福祉保健センター 3階	6カ月以上の 乳児を子育て中の 保護者	みんなで一緒に離乳食を作って、楽しく交流しましょう!託児もっておりますので、事前にお知らせください。 ※9月21日(金)までにお申し込みください。

こんにちは すこやか 保健室 です

眠っている筋肉を 呼び起こそう!

今回は、いつも私たちの体を一番下で支えてくれている、足の裏の体操を紹介します。テレビを見ながらでも、お風呂に入ったときでもいつでもどこでもできるマッサージです。



●足もみ体操

足の裏をほぐすことによって、バランス感覚も良くなりますよ。しっかり大地を踏みしめましょう。

夫婦や親子など、お互いにマッサージすると、コミュニケーションをとる手段にもとても有効です。

スポーツの秋!何か体を動かすことを始めてみませんか?



高齢者対象 インフルエンザ予防接種

高齢者のインフルエンザ発病防止のため、予防接種を実施します。

●実施期間

10月1日～平成20年1月31日

●対象者

三次市に住所があり

①接種日に65歳以上で、インフルエンザ予防接種を希望される方

②60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓、呼吸器の機能またはヒト

免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害(身体障害者手帳1

級程度)があり、インフルエンザ予防接種を希望される方

●料金

ひとり一回限りで、自己負担額は1,000円です。

※生活保護世帯の方は、福祉事務所が発行する「生活保護世帯証明書」を医療機関窓口提出されると無料となります。



●予防接種の対象となる医療機関
三次市内および広島県内の医療機関(一部医療機関を除く)

実施、予約などについては、各医療機関にお問い合わせください。

●問い合わせ先

福祉事務所すこやか保健室

☎(0824)6216232

FAX(0824)6216382

☒hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp

水中運動教室

膝や腰、足が痛くて運動をしたくてもできない...と思っている高齢者を対象に、水中運動教室を開催します。陸上での運動とは違い、足や腰に優しい水中運動です。

●とき 初回10月3日(水)から
毎週水曜日(全12回)

●ところ 10時～11時30分
布野保健福祉センター

●参加費 無料

●人数 20名程度

9月28日までに電話でお申し込みください。

●申し込み・問い合わせ先

福祉事務所すこやか保健室

☎(0824)6216232

FAX(0824)6216382

☒hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp

愛菜キッチン

旬の野菜たっぷりの超かんたん料理を紹介します。



かぼたま (かぼちゃ+卵) 汁

《材料 2人分》

かぼちゃ.....100g
卵.....1個
水.....大さじ1
だし汁.....1カップ半
塩.....少々

しょうゆ.....小さじ1
片栗粉.....小さじ1
水.....大さじ1
(しょうが汁 少々)



《作り方》

- ①かぼちゃは皮と種を除き、一口大に切る。
- ②卵をわりほぐし水をまぜておく。
- ③なべにだし汁(水+だしの素)とかぼちゃを入れて火にかけかぼちゃがくずれるくらいまでやわらかく煮て調味する。
- ④水で片栗粉をといて③に加え再び沸騰したら、卵を回し入れる。火を止め、好みでしょうが汁を加える。

《1人分》エネルギー:91kcal たんぱく質:4.1g

私って、なぜか軒下や野菜室でゴロゴロさせられるのよね。でも糖質やビタミンたっぷりの緑黄色野菜で、ガンの予防や免疫力アップに効果抜群なの!煮物や炒め物、ゆでておやつ、サラダやコロッケにしてじゃんじゃん食べてほしいな。

一人で悩まず ご相談ください。

(相談窓口のご案内)

ご利用の前には、事前にご予約
ください。

●心の健康相談

とき 9月18日(火)

ところ 備北地域保健所相談室

受付時間 13時30分～14時30分

●エイズ検査・相談

とき 10月10日(水)

ところ 備北地域保健所相談室

受付時間 13時30分～15時

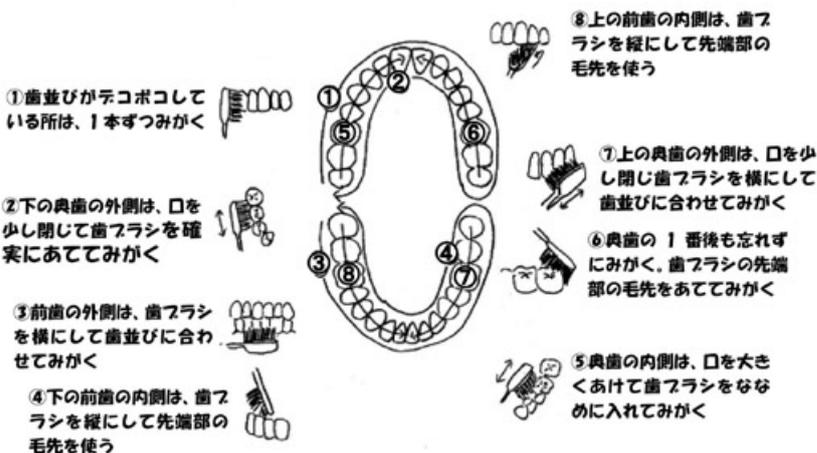
●予約・問い合わせ先

備北地域保健所 保健対策係

☎(0824) 63-5181 ☎(0824) 63-5190

けんどう 健口バンザイ 歯みがきのススメ

自分の歯で何でも噛むためには、普段からのお口のケアが大
切です。毎日のセルフケアで歯や口の病気を予防しましょう。



①歯並びがテコボコして
いる所は、1本ずつみがく

②下の奥歯の外側は、口を
少し閉じて歯ブラシを確
実にあててみがく

③前歯の外側は、歯ブラシ
を横にして歯並びに合わ
せてみがく

④下の前歯の内側は、歯ブ
ラシを縦にして先端部の
毛先を使う

⑧上の前歯の内側は、歯ブ
ラシを縦にして先端部の
毛先を使う

⑦上の奥歯の外側は、口を少
し閉じて歯ブラシを横にして
歯並びに合わせてみがく

⑥奥歯の1番後も忘れず
にみがく。歯ブラシの先端
部の毛先をあててみがく

⑤奥歯の内側は、口を大き
くあけて歯ブラシをなな
めに入れてみがく

これは歯のみがき方と順番の一例です。このようにみがくとみがき残しがな
くなります。歯並びやはぐきの状態は人それぞれ違います。歯科医院で、自分
に合ったみがき方を教えてもらうことも大切です。

ハツラツ 応援隊



2007広島県障害者 ふれあいランド

障害のある人々の社会参加を促進
し、障害のある人々に対する理解を
深めるため、広島県障害者ふれあい
ランドが開催されます。

●とき

9月28日(金)～9月30日(日)

●ところ

・庄原市ふれあいセンター
(庄原市西本町四丁目5番26号)
・協同組合 庄原市ショッピングセ
ンター『ジョイフルnagae』
(庄原市西本町二丁目19番1号)

●内容

福祉サービスの紹介、手工芸品お
よび芸術作品の展示・即売ならびに
ステージ発表、障害のある人々の暮
らしの相談など

●問い合わせ先

広島県障害者支援室
☎(082) 513-3162

こころの病がある方の 家族学習会と交流会

こころの病がある方のご家族同士
が学習し交流しあう場です。

日頃の悩みや苦勞をお互いに話し
合ってみませんか。

●とき

9月28日(金)
13時30分～15時30分

●ところ

布野生涯学習センター

●申し込み・問い合わせ先

三次市障害者支援センター
☎(0824) 65-1131
☎(0824) 65-1132

障害者相談会を開催します

障害者(身体・知的・精神)の生
活や就労、ご家族の悩みなどの相談
を障害者支援センター相談員などが
行います。お気軽にご相談ください。

とき

とき	ところ
10月1日(月)	作木支所
10月2日(火)	布野保健福祉センター
10月4日(木)	みわ保健センター
10月5日(金)	君田保健センター
10月9日(火)	甲奴老人福祉センター
10月11日(木)	吉舎保健センター
10月12日(金)	みらさか福祉センター

相談時間はいずれも
10時～12時

●問い合わせ先

三次市障害者支援センター
☎(0824) 65-1131
☎(0824) 65-1132
✉support@pl.pionet.ne.jp

司法書士・行政書士 無料相談会

○とき
10月1日(月) 10時～15時

○ところ
みよしまちづくりセンター
1階会議室

○内容

- ①不動産登記、商業・法人登記、相続、供託のこと
- ②行政庁への許可・認可・届出などの手続のこと
- ③裁判所、検察庁への提出書類作成などのこと

○主催

広島司法書士会

●問い合わせ先

竹田事務所
☎(0826)46-5451
☎(0826)46-5452

無料法律相談会

○とき

10月4日(木) 10時～15時

○ところ

三次市文化会館 2階会議室

○相談事項

民事 不動産関係、登記関係、金銭関係、交通事故関係、損害賠償、その他

家事 相続・遺産分割、夫婦・親子関係、遺言、その他

○主催

裁判所、検察庁、法務局、弁護士会

●問い合わせ先

広島地方裁判所三次支部庶務課
☎(0824)63-5141

行政相談 一日総合相談室

10月15日から22日までは行政相談週間です。

総務省では、国をはじめとする行政に関する皆さんの苦情や意見・要望などをお聴きし、これらを行政運営に反映させる「行政相談」を行っています。

三次市では、行政相談週間に合わせて「一日総合相談室」を開設し、国の機関をはじめ、司法書士などが、各分野の専門的な立場で相談に応じます。

相談は無料です。お気軽にご相談ください。

○とき

10月19日(金) 9時30分～12時30分

○ところ

みよしまちづくりセンター

○参加予定機関

中国四国管区行政評価局、広島法務局三次支局、三次社会保険事務所、広島司法書士会、三次人権擁護委員

協議会、行政相談委員、三次市

●問い合わせ先

市長公室秘書広報担当
☎(0824)62-6396
☎(0824)62-6223
✉hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp

県援護相談会

広島県では、旧軍人・軍属、遺族などの援護相談会を開催します。

受給資格、請求手続きなどについてご相談のある方は、お気軽においでください。

○とき

9月26日(水) 10時15分～15時

○ところ

備北地域事務所

(第3庁舎2階201会議室)
☎(0824)63-5181

◎県庁社会援護室(本館5階)の援護・恩給相談コーナーでは、月曜から金曜(休日・祝日を除く)まで、毎日ご相談を賜っています。

※相談内容

- ①恩給関係
- ②遺族援護関係
- ③戦傷病者援護関係
- ④引揚者関係

●問い合わせ先

広島県福祉保健部

社会福祉局社会援護室

☎(082)513-3036

広告



〈新築そっくりさん〉は
基礎や柱をそのままに活かし

一棟まるごと再生。

国土交通大臣許可(特-17)第4638号

住友不動産

新築そっくりさん 広島東営業所
〒739-0011 東広島市西条本町7-29(林ビル1階)

資料請求はこちらまで



0120-356-218

http://www.sokkuri3.com

TEL082-431-3525 FAX082-423-1751

9月の納税

納税相談はいつでも気軽に
ご相談ください。

- 固定資産税・都市計画税 (3期)
- 国民健康保険税 (3期)

納期限は
10月1日 (月曜日) です。

● 問い合わせ先

【納付方法】

財務部収納室収納グループ
☎ (0824) 62-6127
FAX (0824) 62-6352
✉ shunou@city.miyoshi.hiroshima.jp

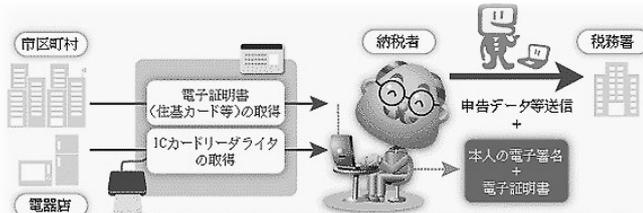
【課税内容】

財務部課税室市民税グループ、
資産税グループ
☎ (0824) 62-6122、62-6124
FAX (0824) 62-6137
✉ kazei@city.miyoshi.hiroshima.jp

電子申告・納税システム (e-Tax)

電子証明書等特別控除 (平成19年度税制改正)

電子申告により所得税の確定申告書を提出する際、本人の電子署名および電子証明書を併せて送信した場合に、5,000円の税額控除を受けることができます。



対象者：電子申告により平成19年分または平成20年分の所得税の確定申告書を各年の翌年3月15日までに提出する際、併せて本人の電子署名と電子証明書を併せて送信した者

控除額：5,000円 (その年分の所得税額を限度)

適用年分：平成19年分または平成20年分

※平成19年分に本税額控除の適用を受けた方は、平成20年分においてはその適用を受けることはできません。

災害等 (台風・水害等) にあったとき

災害によって住宅や家財などに損害を受けた方は、次に掲げる所得税の減免などが受けられる場合があります。

- ① 申告・納付などの期限延長
- ② 納税の猶予
- ③ 所得税の軽減または免除
- ④ 源泉所得税の徴収猶予または還付 など

広島国税局 キャラクター



ひろしまちから
広島 主税くん

詳しくは、三次税務署 (0824) 62-2721におたずねください。
また、国税庁タックスアンサーもご利用ください。

国税庁タックスアンサー <http://www.taxanswer.nta.go.jp>

消費者の窓

うまい話には気をつけましょう!!

未公開株を購入すれば「必ず値上がりする」「損はさせない」、新しい事業に投資すれば「高配当を約束します」「元本は保証します」などと、電話や訪問によって言葉巧みに勧誘し、配当どころか、元本もだまし取り、利殖商法の被害が増えています。

【利殖商法の勧誘の手口】

- ① 「低金利の時代にこんな高配当はない！」などと強調し、購入・出資させる。
- ② 安心感を与えるために「元本保証です」「安全性が高い商品です」などと紹介したり、初めのうちは少額の配当をする。

【だまされないために】

- 簡単に高収入が得られるような「うますぎる儲け話はない」という判断が必要
- 業者の説明をうのみにせず、話があっても聴き入れない
- キツパリと断る

不安や悩みがあれば早めにご相談ください。



■ お困りのときは、消費生活相談窓口へ
消費生活相談コーナー
市役所東館1階生活相談グループ

相談日時

毎週月・火・木・金曜日9時～16時

生活相談グループでは、悪質業者の被害にあわないための消費者学習会を行っています。常会や地域でお気軽にご利用ください。

● 問い合わせ先

市民生活部ひとづくり推進室

生活相談グループ

☎ (0824) 62-16222

FAX (0824) 63-12809

✉ hito@city.miyoshi.hiroshima.jp

不動産公売を 行います

三次市では、市税・国保税の滞納により差し押さえた不動産を公売します。

公売予定地は下記のとおり、
公売期日は10月10日(水)です。
なお、物件説明会を9月20日
(木) 9時から市役所東館2階
会議室にて行います。

詳しくは三次市のホームページ
をご覧ください。お問い合
わせください。

※この公売は予告なく中止する
場合があります。

●問い合わせ先

財務部収納室

☎(0824) 621-6127

☎(0824) 621-6352

✉shunou@city.miyoshihiroshima.jp



物件3
三次市吉舎町矢井字塩ヶ崎
331番 田 2,373㎡
見積金額 450,000円



物件2
三次市十日市中二丁目
2284番1 宅 地 311.89㎡
2284番2 公衆用道路 18.00㎡
見積金額 2,270,000円



物件1
三次市十日市中一丁目
2831番5 宅地 51.03㎡
見積金額 850,000円

「みよし美容飲料」 ガズミジュース

【ガズミジュースの美味しいお話】

ガズミは、秋に赤くて甘酸っぱい実を結びます。
ガズミジュースは、ガズミの実を煮詰め炭酸
水で割ったものです。豆乳をほんの少し落として
飲みます。

鮮やかなワインレッドが特徴の季節限定の一品です。

【ガズミジュースの効能】

ガズミの実には、ポリフェノールを多く含み血液を
「さらさら」にし美肌効果が高いと言われています。



売価
350円

美容テーマ
肌ストレス対策
(美肌)

使用している特産品
ガズミ・豆乳

提供期間 11月～12月

豆乳イチゴジュース

【豆乳イチゴジュースの美味しいお話】

君田町のこだわり豆乳とイチゴをミックスした豆
乳飲料です。

美容飲料のなかでも「安心安全・地産地消」の代
表作です。

【豆乳イチゴジュースの効能】

豆乳イチゴジュースには、ビタミンCが含まれて
おり、肌の張りを保ってしみやしわを防ぐ働きが
あります。



売価
450円

美容テーマ
ヘルスコンシャス
(ダイエット効果)

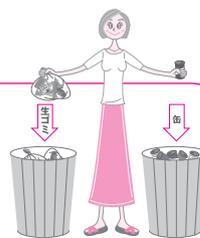
使用している特産品
イチゴ・豆乳

提供期間 11月～5月

●問い合わせ先 三次市君田町泉吉田311-3 君田温泉 森の泉 ☎(0824) 53-7021 ☎(0824) 53-2119



●問い合わせ先
市民生活部資源リサイクル室
☎(0824) 66 - 3449
FAX(0824) 66 - 3168
✉shigen@city.miyoshi.hiroshima.jp



クリーンセンターに直接持ち込めないごみ

毎日家庭から出されるごみは、収集ステーションに出していただくのが原則ですが、クリーンセンターへ直接持ち込むこともできます。

直接持ち込まれる場合も収集ステーションに出す場合と同様に、三次市の分別に沿って、正しく分別してください。ただし、クリーンセンターには、持ち込むことができないごみがあります。(収集も処理もできません)

【持ち込めないごみ】

①産業廃棄物

事業活動に伴って出されるごみのうち、金属類・ガラス類・プラスチック類は、業種を問わず、産業廃棄物に該当しますので持ち込めません。

②正しく分別されていないごみ

分別されていないごみは、機械を傷めたり、作業員がケガをしたりするなど、処理の過程で大変な障害となるため、受け入れをお断りしています。

③収集ステーションに残されたごみ

「収集できない」と判断され収集ステーションに残されたごみは、その理由を明記した紙を貼付していますので、再度分別をして収集ステーションに出してください。

④家電リサイクル法対象5品目

テレビ・エアコン・洗濯機・冷蔵庫・冷凍庫の家電5品目の処理についてはリサイクル料金が必要です。詳しい処理方法については、各ご家庭に配布しております「分別マニュアル」をご覧ください。か、資源リサイクル室にお問い合わせください。

⑤パソコン

メーカーに直接電話して、回収の依頼をしてください。メーカーが回収の指示をします。回収は、郵便局への直接持ち込みのほか、戸口回収を利用することもできます。パソコンの詳しい処理方法については、各ご家庭に配布しております「分別マニュアル」をご覧ください。か、資源リサイクル室にお問い合わせください。

⑥消火器

直接、メーカーまたは購入された販売店にご相談ください。



⑦燃料などの 中身が入っている缶

燃料や塗料は処理することができません。ドラム缶・塗料缶・オイル缶などは中身を取り除いてください。

⑧その他

産業廃棄物に該当するもの、タイヤ、バイク、自動車、毒劇物、バッテリー、農業、農機具、ガスボンベなど爆発の危険性があるものは販売店などにご相談ください。

ノー包装運動 9月は強化月間 3倍ポイント実施!

ごみとして出されるレジ袋の削減を目指したノー包装運動は現在、343店舗のご協力をいただいて展開しています。三次市では6月につづき、9月をノー包装運動強化月間と定め、買い物の際、レジ袋および包装を辞退されたお客様に対し、通常1ポイントのところ、3倍出し(3ポイント)キャンペーンを実施します。

協力店はレジに設置してある黄色いのぼり旗と店内のポスターが目印です。この機会にあなたも「ムダの無いお得なお買い物」始めてみませんか。



323,480 枚のレジ袋を削減しました!

平成18年度は333店舗のご協力をいただき、指定ごみ袋の交換数は12,224冊でした。レジ袋の削減枚数にすると、約323,480枚になります。

今後も強化月間の実施や、交換品に実用的なエコ商品を加えるなど、ノー包装運動を充実します。



「となりのオジー」
(藤本ともひこ 鈴木出版)

または市内
図書館・三
小学校

●問い合わせ先
三次市立三和図書館
☎(0824)5213739
FAX(0824)5213740

子どもたちに大人気の絵本「となりのオジー」『しーらんべったん』『いただきバス』などの作家、藤本ともひこさんが、三次にやってきました。
紙芝居・絵本の読み語り・ギターを弾きながらの遊び歌などをおり交ぜた、こどもから大人まで楽しめる絵本ライブです。

おはなしワンダーランド 2007 藤本ともひこ in みよし ～市民提案事業～

- とき 10月14日(日)
14時30分～16時(30分前に開場します)
- ところ 三次市立三和小学校 体育館
- 参加費 無料
※小さなお子さんと一緒に楽しんでいただけます。
- 主催 三次おはなし
ボランティアネットワーク

☒ mirasaka-art@genso-sayume.jp
☎(0824)4413214

●問い合わせ先
三良坂平和美術館
県内外で活躍する作家の秀作を展示。大作から小品まで作家の個性が光ります。あなたの心に残る一枚を見つけてください。

いろいろ 彩りを求めて 美の輝き展

- とき 9月22日(土)～12月2日(日)9時～17時
※10月30日(火)・31日(水)は展示替えのため、常設展のみ観覧可。
休館日 月曜日(9月24日、10月8日は開館)
- ところ 三良坂平和美術館
- 入館料 一般 300円 高校生 150円
※中学生以下、65才以上の方、身体障害者手帳などをお持ちの方および介助者は無料

会期中のイベント

9月22日(土) オープンカフェ
11月10日(土) ギャラリーコンサート

みよし おでかけ ガイド



☎(0824)5317021
FAX(0824)5312119

●問い合わせ先
はらみちを美術館

はらみちをさんは、昭和47年から社団法人中国建設弘済会の会報「りまあく」の表紙を描き続けています。今回、はらみちを美術館では、表紙の原画88点と詩87点を4期に分けて展示します。初期から現在までの画風、タッチの変化を鑑賞いただけます。

はらみちを「りまあく」原画展

- とき 9月19日(水)～平成20年5月19日(月)9時～17時
- ところ はらみちを美術館
- 入館料 大人…300円(250円) 高校生…150円(120円)
※()内は20名以上の団体料金
※中学生以下、身体障害者手帳などをお持ちの方および介助者は無料

会期中のイベント

君田温泉10周年記念「ヴァイオリンコンサート」
とき 10月8日(月)開演18時30分(開場18時)
ところ はらみちを美術館 入場料 500円

●おすすめスポット●

第2回 中村憲吉記念短歌交流会



- とき: 9月30日(日)10時～15時
- ところ: 布野生涯学習センター・中村憲吉旧居
- 内容: 基調報告「中村憲吉記念文芸館構想」、短歌作品の秀作発表・表彰・作品の講評、短歌グループ交流会、中村憲吉旧居見学
- 問い合わせ先 布野町まちづくり連合会
☎(0824)54-2119



ココロ
my favorite place
in MIYOSHI
来てよ

近代日本の代表的歌人中村憲吉が生まれた布野の地で、昨年に続き、第2回目の記念行事を開催します。

近隣の短歌会や中・高校生から短歌作品をお寄せいただき交流を図ります。

第4回 みよし文化祭

- 美術展 10月1日(月)～7日(日)
奥田元宋・小由女美術館
- 芸能祭 10月28日(日)
三次市文化会館
- いけ花展 10月27日(土)～28日(日)
三次市文化会館
- 俳句大会 11月10日(土)
君田生涯学習センター
- 短歌大会 11月11日(日)
作木山村開発センター

右記の日程で、第4回みよし文化祭を開催します。美術展・俳句大会・短歌大会については、出品作品も募集しております。みなさんのご来場、ご出品をお待ちしております。

●問い合わせ先

三次市文化連盟事務局
(三次市文化会館内)
☎(0824)6316335
FAX(0824)6316337



ええもん村の秋祭り

- とき 10月13日(土)
・14日(日)
- ところ 横谷ふれあい会館
(布野町)
- 集合場所 道の駅ゆめランド布野
(13時集合)



「祭りごつつおう」を食べて、旧横谷小学校体育館で横谷神楽団の奉納神楽鑑賞、翌日は銀山街道散策を行います。

参加ご希望の方は、9月30日(日)までにお申し込みください。

●定員 20名

●主催 三村いとこ体験観光

をすすめる会

●申し込み・問い合わせ先

担当・渡谷

☎(0824)5412939
FAX(0824)5417075

広島県内最古、全国的にも最古級の遺跡が三次にある ～三次市下本谷遺跡の 旧石器文化～

【平成19年度特別企画展】

『最古の狩人を求めて ー中国山地と三次の旧石器文化ー』

- とき 10月5日(金)～11月18日(日)
(記念講演会) 10月13日(土)、11月10日(土)
- ところ 広島県立歴史民俗資料館(有料)



下本谷遺跡西酒屋配水池地点の旧石器発掘風景

29年前、新聞各紙が下本谷遺跡(西酒屋町)から「全国最古の旧石器が出土」と報道し、全国的な話題となりました。この遺跡の重要性を全国的にアピールするため、三次旧石器文化研究会が旧石器時代遺物の基礎的な研究報告を行いました。この研究によって明らかになったのは、県内最古にとどまらず全国的にも最古級(3.5～3万年前頃)の遺跡であること、そして、遺跡が短期間使われた狩猟キャンプで、テントを建てていたと推定される場所があることです。さらに、下本谷の丘陵全域に旧石器時代の遺跡が広がっていることもわかりました。黄色い火山灰に埋もれた、ただの石に見える石器ですが、三次から庄原にかけての丘陵からは同時期と考えられる遺跡が複数みつかっており、下本谷遺跡はその代表格です。

日本史の始まりを探るうえで、国内で最も重要な遺跡の一つであり、地域の貴重な文化遺産といえます。秋に広島県立歴史民俗資料館で、この下本谷遺跡を中心とした全国規模の展示を行いますので、ぜひご覧ください。

●問い合わせ先

広島県立歴史民俗資料館

☎(0824)6613534(学芸課)
FAX(0824)6613106



出土したナイフ形石器
(流紋岩製)
(三次市教育委員会提供)

男女共同参画セミナー ココロも体も健康に! 受講生募集

自分らしく健康に生きるためのヒントを見つけてみませんか?

テーマ	とき	ところ	講師	参加費
第1回 わかっちゃいるけどほめられない、 ありがとうは最高の言葉 ～夫婦のコミュニケーション術教えます～	10月23日(火) 19時～ 20時30分	布野 生涯学習 センター	交流分析士 インストラクター 井手口ヤヨイさん	無料
第2回 ココロと体のリラックス ～自宅で手軽にアロマセラピー～	10月30日(火) 19時～ 20時30分	三次市 生涯学習 センター	JAA アロマコーディネーター 奥村智恵さん	材料費 500円
第3回 お金が貯まる! かんたん家計術 ～夢をかなえるライフプラン～	11月7日(水) 14時～ 15時30分	吉舎 生涯学習 センター	ファイナンシャル プランナー 平地七重さん	無料

●申し込み方法

電話・ファックス・メールでお申し込みください。

※託児があります。事前にお申し込みください。

●申し込み締切
10月12日(金)

●申し込み・問い合わせ先

市民生活部ひとづくり推進室

ひとづくりグループ

☎(0824)6412832

✉hito@city.miyoshi.hiroshima.jp

第4回みよし健康福祉まつり 参加団体募集

市民の皆さんに福祉・保健・医療への関心を高めていただくよう、今年も「みよし健康福祉まつり」を開きます。

この「みよし健康福祉まつり」の運営に参加希望される福祉・保健・医療関連の機関および団体を募集します。

●とき

11月11日(日)
9時30分～15時

●ところ

三次市福祉保健センター
および周辺施設内

●募集締め切り

10月1日(月)

●申し込み・問い合わせ先

福祉事務所まごころ福祉室

☎(0824)6216146

☎(0824)6216285

✉fukushi@city.miyoshi.hiroshima.jp

三次市社会福祉協議会地域福祉課

☎(0824)6318975

☎(0824)6216827

広島県立農業技術大学校 受験案内

●学科と定員

本科50人

園芸課程(野菜、花き、果樹各

コース)

畜産課程(肉用牛・酪農コース)

●修業年限

2年

●入学資格

将来農業に従事しようとする人、および農業・農村の担い手を目指す人で、高卒または同等以上学力のある人

●選考方法

学科試験、小論文、口述試験

●願書受付

推薦入試 10月1日～12日

●推薦入試

一般入試 (前期)平成20年1月15日～25日

●試験日

(後期)平成20年2月12日～22日

●試験日

推薦入試 11月1日

●推薦入試

一般入試 (前期)平成20年2月6日

●試験日

(後期)平成20年3月5日

●問い合わせ先

広島県立農業技術大学校教務課

☎(0824)7210094

☎(0824)7216749

第4回

霧中クラブ三次霧の海作品展 作品募集中!

市民グループ「霧中クラブ」では、霧の海を題材にした作品展を開催します。「霧の海」のすばらしさを伝えられる、皆さんの自慢の作品をお待ちしております。



昨年の作品展

- テーマ 三次の「霧の海」または「霧」について
- 応募作品 写真・絵画・書道、生け花、俳句、短歌など
- 応募締切 11月20日(火)
- 応募方法 三次市観光協会・ホームページの応募要項をごらんください。
※ホームページアドレス <http://miyoshi-kirinoumi.com>より霧の海作品展へ
- 作品展示 12月1日(土)・2日(日)
(CCプラザ3階 プラザホール)
- 問い合わせ先 三次市観光協会 ☎(0824)63-9268
または富士原 ☎080-5610-0754

霧の海開き

10月14日(日)

十日市コミュニティセンターといっしょに行きます。盛りだくさんのイベントもあります。



図書館コーナー 10月の行事

行事名	日時	対象
三次市立図書館 ☎(0824) 62-2639	FAX(0824) 63-2861	
このほんだいすきぷーさんの会	10月6日(土) 10:30～	幼児から
ぐるんぱ	10月10日(水) 10:30～	幼児から
たんぽぽ	10月20日(土) 14:00～	幼児から
トトロのよみきかせ	10月27日(土) 15:00～	幼児から
君田図書館 ☎・FAX(0824) 53-7050		
ばんびのお話し広場	10月27日(土) 13:30～	幼児・小学生
布野図書館 ☎(0824) 54-2111	FAX(0824) 54-2429	
絵本の会「空色のたね」	10月20日(土) 10:30～	幼児から
作木図書館 ☎(0824) 55-2115	FAX(0824) 55-7010	
絵本の会「どんぐり」	10月21日(日) 10:00～	幼児から
吉舎図書館 ☎(0824) 43-3444	FAX(0824) 43-7272	
吉舎古文書の会	10月6日(土) 10:00～	一般 (年会費3,000円)
おはなし広場	10月23日(火) 10:30～	幼児から
三良坂図書館 ☎・FAX(0824) 44-2749		
おはなし会	10月23日(火) 10:30～	幼児から
三和図書館 ☎(0824) 52-3739	FAX(0824) 52-3740	
おひざにだっこのおはなしたいむ	10月19日(金) 11:00～	乳幼児から
読書会	10月19日(金) 13:30～	一般
絵本の広場	10月20日(土) 14:00～	幼児から
甲奴図書館 ☎(0847) 67-3532	FAX(0847) 67-3538	
「へびくんのおさんぽ」のお話し会	10月20日(土) 14:00～	幼児から

職業訓練

講座名	期間	時間	定員(人)	受講料(会員)	
				受講料(一般)	
Word(ステップ1 入力編)	10/5・10・12	水・金 13:00～16:00	20	6,000円(テキスト代込)	8,000円(テキスト代込)
Word(ステップ2 ビジネス文書編)	10/15・17・19	月・水・金 13:00～16:00	20	6,000円(テキスト代込)	8,000円(テキスト代込)
Word(ステップ3 実務技能編)	10/22・24・26	月・水・金 13:00～16:00	20	6,000円(テキスト代込)	8,000円(テキスト代込)
Word基本操作コース	10/19～11/13	火・金 18:30～20:30	20	9,000円(テキスト代別)	11,000円(テキスト代別)
衛生管理者受験準備講座(希望者のみ3日間)	10/4・5・6	木・金・土 9:00～16:00	20	20,000円(昼食費込)	24,000円(昼食費込)
製造スタッフ養成講座	10/6～10/27	土曜日 9:00～16:00	20	25,000円(昼食費込)	28,000円(昼食費込)
福祉住環境コーディネーター受験準備講座(2級)	10/1～11/5	月・木 18:30～21:00	20	20,000円(テキスト代別)	24,000円(テキスト代別)
手話講座	10/3～3/26	水曜日 18:30～20:30	20	3,000円(1カ月)	(テキスト代別)
商業英会話講座	10/4～3/27	木曜日 18:30～20:30	10	5,000円(1カ月)	(テキスト代別)

【参考】委託訓練

講座名	期間	時間	定員(人)	申込先
剪定技能フォローアップ研修	10/11・16・18・23(4日間)	9:00～16:00	20	シルバー人材センター
ガイドヘルパー養成講習	10/22～10/26(5日間)	9:00～16:00	30	広島北部地域職業訓練センター

広島県北部地域職業訓練センター 訓練講座等・案内

●定員になり次第、受け付けを締め切ります。※時間は変更になる場合があります。

●申し込み・問い合わせ先 広島北部地域職業訓練センター

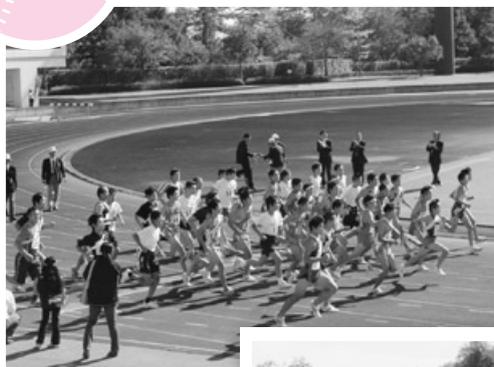
☎・FAX(0824) 62-8500

●ホームページをご利用ください。 <http://www.nhvtc.ac.jp>

ミヨシ DO



スポーツ



出場チーム募集!! 第54回三次駅伝競走大会

三次市体育協会では、第54回三次駅伝競走大会の出場チームを募集します。男女各中・高・一般の部で男子6区間、女子5区間です。中学校の部は中国中学校駅伝競走大会の三次市予選を兼ねています。多くの方の参加をお待ちしています。

- と き 10月21日(日) 男子10時スタート
女子10時10分スタート
- と ころ みよし運動公園・国道375号
- 申込締切 10月4日(木) 必着
- 申し込み・問い合わせ先
三次市体育協会(三次市生涯学習センター内)
☎(0824) 62-6191 FAX(0824) 64-1090

10月の主な行事

みよし運動公園(東酒屋町)

☎(0824) 62-1994 FAX(0824) 64-0344

6日(土)	広島県民間社会福祉事業者互助会 ソフトボール大会
6日(土)・7日(日)・ 13日(土)・20日(土)	全日本ユースU-15選手権 広島県大会
6日(土)・7日(日)・ 8日(月)	中国ソフトテニス研修会
7日(日)・28日(日)	広島県北部サッカーリーグ
8日(月)	アジア大会・国体記念 サッカー PK大会
10日(水)	厚生年金受給者グランドゴルフ大会
13日(土)・14日(日)	林カップサッカー大会
14日(日)	マスターズ陸上大会
17日(水)	市内小学6年生陸上記録会
20日(土)	ジュニア練習会
20日(土)・27日(土)	広島県少年サッカー大会 北部支部予選会
21日(日)	三次駅伝競走大会
	粟屋コミュニティ ソフトボール大会
	三次中央幼稚園ソフトボール大会
	三次市中学生ソフトテニス新人戦
27日(土)・28日(日)	全国高校サッカー選手権広島県大会2次リーグ

酒屋体育館(東酒屋町)

☎(0824) 62-1994 FAX(0824) 64-0344

21日(日)	三次中央幼稚園ソフトバレーボール大会
--------	--------------------

みよし市営球場(東酒屋町)

☎・FAX(0824) 63-1237

8日(月)	十陸会第26回三次市中学校軟式野球大会
14日(日)・21日(日)	高松宮賜杯第52回全日本軟式野球大会 三次地区予選大会
28日(日)	第30回西日本軟式野球大会北部地区 予選大会

カーター記念球場(甲奴町)

☎(0847) 67-2093

7日(日)	高松宮賜杯第52回全日本軟式野球大会 甲奴地区予選大会
-------	--------------------------------

広島県立みよし公園

☎(0824) 66-3366 FAX(0824) 66-3370

☒<http://miyoshi-park.jp/>

6日(土)	広島県フットサル3部リーグ(第6節) (一般観覧可能)
7日(日)	第27回読売旗争奪一般男女バレーボール大会 (一般観覧可能)
8日(月)	県北バスケットボール第5回リーグ戦 (一般観覧可能)
13日(土)・14日(日)	三次市大型観光キャンペーン第15回 全国ソフトバレー・シルバーフェスティバル 三次大会(一般観覧可能)
14日(日)	県北フットサルリーグ2007(一般観覧可能) ふれあい動物園(入場無料)
19日(金)	三次市高齢者スポーツ大会
20日(土)	第17回三次市親善卓球カーニバル (一般観覧可能)
	松江工業高等専門学校学校説明会
21日(日)	広島ホームテレビ・食協カップ第35回広島 ママさんバレーボール大会北部地区大会 (一般観覧可能)
	県北フットサルリーグ2007(一般観覧可能)
26日(金)	三次市パークゴルフ協会月例会
27日(土)・28日(日)	第15回みよし商工フェスティバル



平成20年春季
第3期地区サービス開始!
(吉舎町・三良坂町・甲奴町)



- ◎「みよし夢通信」(15分) 毎日3回放送中
(7時15分/12時15分/19時15分)
- 金曜日の夜の放送開始時間
18時/19時/20時/21時/23時
- 土曜日の放送開始時間
7時30分/12時30分
- ▼金曜日の夜から土曜日の昼までの放送(7回)は「さんさいワイド」(30分)の中での放送となります。
- ▼番組内容は毎週金曜日に更新します。
- ▼9月の英会話コーナーは、八次中学校の生徒が出演しています。

Pi-net
ピオネット

ケーブルテレビ

●三次市広報番組●

加入キャンペーン実施中 締切: 9月30日

第3期地区の加入契約申し込みを(株)三次ケーブルビジョンおよび各支所(吉舎・三良坂・甲奴)で受け付けています。今なら加入金無料です。

☎総務企画部情報室 CATV チーム

☎(0824) 62-6168

(株)三次ケーブルビジョン

☎(0824) 65-2211 FAX(0824) 65-0066

主な行事

奥田元宋・小由女美術館 [第2水曜休館]
☎(0824) 65-0010 FAX(0824) 65-0012

9月27日(木)・28日(金) 開館時間延長日(22時まで開館)
※お月見とロビーコンサートをお楽しみください。

はらみちを美術館 [第3火曜休館]
☎(0824) 53-7021 FAX(0824) 53-2119

10月17日(水)~11月19日(月) ロビー企画展「石黒結那 作品展」
9月19日(水)~2008年5月19日(月) 展示室 はらみちを「りまあく」原画展

三良坂平和美術館 [月曜休館(祝日を除く)]
☎・FAX(0824) 44-3214

9月22日(土)~12月2日(日) 「彩りを求めて 美の輝き展」

三次市文化会館
☎(0824) 63-6335 FAX(0824) 63-6337

10月3日(水) 松平 健 特別公演
(1) 遠山の金さん~桜が泣いている~
(2) 唄う絵草紙

10月4日(木) 無料法律相談会

10月7日(日) 三次地区暴力監視追放協議会結成30周年記念大会

10月20日(土) 三次市吹奏楽演奏会

10月21日(日) 第4回びほく歌謡祭

10月27日(土)・28日(日) 第4回みよし文化祭「いけ花展」

10月28日(日) 第4回みよし文化祭「芸能祭」

広島県立歴史民俗資料館(小田幸町)
☎(0824) 66-2881 FAX(0824) 66-3106

10月5日(金)~11月18日(日) 特別企画展「最古の狩人を求めて
-中国山地と三次の旧石器文化-」

~10月7日(日) 歴史民俗展示室展示「稲亭物怪録の世界」

10月12日(金)~11月18日(日) 歴史民俗展示室展示「比婆荒神神楽写真展」

10月13日(土) 文化財講座「人類の起源と日本人のルーツ」

10月20日(土) ふどきの丘体験教室「打製石器をつくろう」

DATA

人口総数… 60,238人(-42人)
男…………… 28,508人(-33人)
女…………… 31,730人(-9人)
世帯総数… 24,101世帯(+6世帯)

人口の動き

9月1日現在
()は対前月比

8月の気象

気象庁

気象統計
資料による

降水量…………… 110.0mm
平均気温…………… 26.5℃
最高気温…………… 37.0℃(16日)
最低気温…………… 18.8℃(1日)

ハローワーク三次の求人・求職状況 7月分

月間有効求職者数 1,065人 求人募集・仕事の相談はハローワークへ!
月間有効求人数… 1,348人 ☎(0824) 62-8609
月間有効求人倍率… 1.27倍 FAX(0824) 62-1859

交通事故多発予報 《10月》

警報日…………… 10月21日(日)
北部ブロック警報日…………… 10月11日(木)
路線別注意報日(R54)…………… 10月17日(水)
県下一斉警報日…………… 10月19日(金)
警報日: 交通事故発生の可能性がもっとも高い日

匠

Vol. 18



▲ 鵜飼に必要な道具は自ら作成する。



▲ 鵜が病気になるいよう、餌やり、飼育小屋の掃除など、毎日の管理が欠かせない。



▲ 乗船場で鵜舟のセッティング。鵜飼が始まるまでの間、その日の舟の動かし方を考えている。

「川遊びが好きで、船に乗りたかった」という幼少時代。その夢がかない、若いころは船員として航海し、「外国の港はほとんど行きました」と語られたのは鵜匠の上岡良登さん。

鵜飼を本格的に始めたのは、鵜匠だったお兄さんが亡くなられてから。学生時代に舵子（舟を操る人）をしていたこともあり、鵜飼をすることに抵抗はなかったそうです。

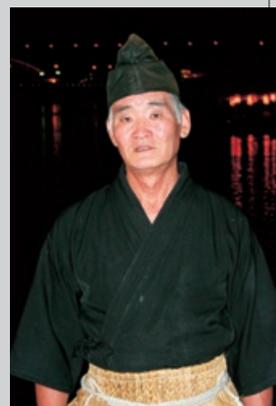
ベテランとなった今でも手縄さばきには気を遣います。鵜の動きを見極めて操らないとすぐに絡まってしまいうです。

鵜舟と遊覧船が並走し、鵜飼を間近で見られるのは全国でも珍しく、三次

の鵜飼の特徴でもあります。そんな臨場感が好評で、「三次の鵜飼を見たら、他の地域の鵜飼は見られない」と言うお客さんもあるのだとか。「そういう言葉ももらえるのはうれしい」と喜んでおられました。

鵜飼を知ってもらうため、地域や学校での講座などにも積極的に参加されています。「市民の皆さんにもっと興味をもってほしい。何百年も続く鵜飼。無くしたくない」と上岡さん。

全国に誇れる三次の伝統を、鵜匠とともに私たちも守っていかなくてはなりません。



技の匠

鵜匠

かみおか よしと
上岡 良登さん
(粟屋町)

編集後記

8月に職場体験がありました。市役所の秘書広報担当の仕事は思ったよりも大変で、でもやりがいのある仕事でした。カメラやパソコンを使わせてもらったり、会議に出席させてもらったりして、本当に貴重な5日間となりました。

この夏休みも終わり、9月には体育祭があります。陸上部の中で一番活躍できるこの季節、あの職場体験の時のような真剣さでリレーを走りたと思います◎



携帯電話でも三次市の情報を提供しています。
QRコードをバーコード読み取り機能付携帯電話で読み取ってください。
三次市携帯電話サイト
<http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/i/>
※一部の機種で、コンテンツの内容が正しく表示されない場合があります。あらかじめご了承ください。

発行／三次市 編集／市長公室秘書広報担当 〒728-8501 三次市十日市中二丁目8番1号

☎(0824) 62-6103 ㊚(0824) 62-6223 ✉hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp

三次市ホームページ <http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/>